

各位

リックソフト株式会社

代表取締役 大貫 浩

(コード番号：4429、東証マザーズ)

**リックソフト クラウドやオンプレミスのアプリケーションを
容易に統合し、業務プロセスの自動化を実現する
『Workato』の取り扱いを発表**

リックソフト株式会社（所在地：東京都千代田区、代表取締役：大貫 浩、以下リックソフト）は、ツールソリューション事業のなかで業務・開発プロセスの生産性向上を目指したツール提供において、クラウド環境やオンプレミス環境のアプリケーションと AI（人工知能）/ RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）を組み合わせるビジネスプロセスの自動化を実現するインテリジェント・オートメーション（IA）・ツールの『Workato（ワークアト）』の取り扱いを発表します。

AI や RPA は、部分的な業務の効率化に効果を発揮しますが、全体最適を目指した業務プロセスの効率化を実現するには十分ではありません。AI や RPA を部品としてとらえ、様々なクラウドサービスやオンプレミス環境のアプリケーションと組み合わせて、全体の業務プロセスを自動化することがインテリジェント・オートメーション（IA）です。

インテリジェント・オートメーション（IA）を実現する『Workato（ワークアト）』は、簡単な操作によって非エンジニアでもアプリケーションを組み合わせて自動化することができ、導入企業の約 8 割が 1 週間以内に最初の自動化を実現したという実績があります。

その評価は、世界的な市場調査会社が発行する「Gartner Enterprise iPaaS MQ, April, 2019」でリーダーにも位置づけられています。

workato



製品概要

インテリジェント・オートメーション（IA）を実現する『Workato』は、以下のような特徴があります。

▼わずか数日で業務プロセスの自動化を実現！

『Workato』は、SaaS 型のクラウドサービスであるため、申し込みからすぐに利用を開始できます。

レシピと呼ばれるテンプレートは 225,000 種類を超え、業務プロセスに合わせて自由に加工したり、そのまま利用したりすることができるため、ゼロから設定を行うよりも短期間で業務プロセスの自動化まで実現でき、『Workato』を導入した約 8 割の企業が、利用開始からわずか数日で最初の自動化を行なっています。

これによって市場や環境の変化に対して業務プロセスの変更が必要になっても、短期間で対応することができます。

▼プログラミング知識がなくても簡単に扱える！

『Workato』は、技術的な専門知識のないメンバーであっても簡単に扱うことができます。

連携するアプリケーションを選択し、実行のキッカケとなる「トリガー」を選択、条件やルールが必要な場合は設定し、最後にアクションを設定するだけでレシピが作成され、システム連携は完了します。

作成されたレシピは、Workato によってバージョン管理され、以前のバージョンに戻すことも簡単です。

プログラム知識がなくても簡単にシステム連携や業務プロセスの自動化を実現できるため、それまで外部業者に依頼をしていたシステム統合のコストを削減するという効果も期待できます。

▼350 以上のアプリケーションと連携できるコネクタを提供

『Workato』は、クラウド環境、オンプレミス環境に関係なく 350 以上のアプリケーションと連携するコネクタが提供され、専用コネクタがない場合でも、汎用的なコネクタを利用すれば、さらに多くのアプリケーションと連携が可能です。

インターネットに直接接続できない場合は、オンプレミス用のエージェントソフトウェアを介して利用することもできます。

▼運用を必要としない SaaS 型のクラウドサービス

『Workato』は SaaS 型のクラウドサービスとして提供されるため、オンプレミス型のシステムに必要な不可欠なエンジニアによるシステム運用は不要です。

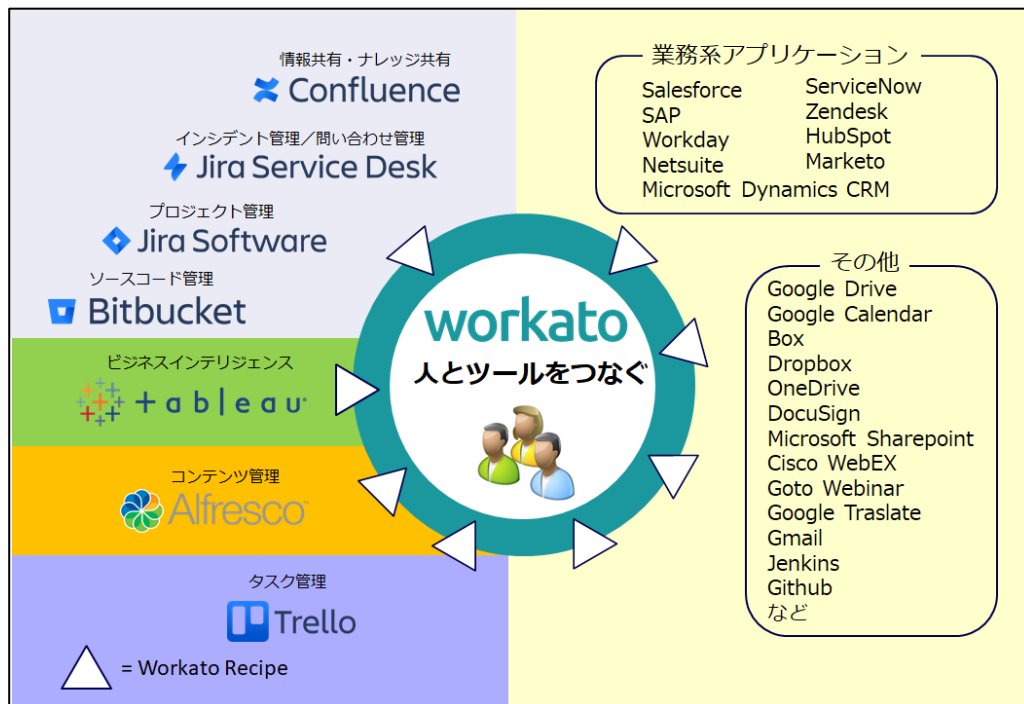
サーバーの故障によるサービス停止やデータバックアップ、ソフトウェアのバージョンアップ対応などの手間もかける必要はありません。

安定したクラウドサービスにより、企業のインテリジェント・オートメーション（IA）のサービス継続に貢献します。

▼活用イメージ

様々なツールを業務プロセスに合わせてつなぎ合わせ、条件やルール、AI（人工知能）による判断にもとづき、業務プロセスを自動化できるのが『Workato』です。（図.1）

たとえば、「Salesforce + Marketo + Jira」や「Netsuite + Marketo + Trello」のように、さまざまなツールを組み合わせ、リードから商談、取引先管理、与信管理、見積などの業務プロセスを自動化させることが可能です。



（図.1）

▼『Workato（ワーカート）』のライセンス費用（年間）

Self-service ¥1,224,000 ～

Business ¥3,060,000 ～

※ライセンスは年間サブスクリプションとなります。

※価格は税別価格となります。

Workato の詳細はこちら	https://www.ricksoft.jp/workato/
-----------------	---

▼今後の展開

当社は、業務プロセス・開発プロセスの生産性向上を支援するアトラシアン製品の販売においてトップクラスの実績をもち、近年、増加している『Slack』『Salesforce』『ServiceNow』『Zendesk』などのクラウドサービスとアトラシアン製品を業務プロセスにあわせた統合を行い、効率化を実現したいというお客様の要望に応えるため『Workato』の販売と導入サポートの提供を行います。

これにより、簡単には連携できなかった ERP や CRM、SFA などの基幹業務系アプリケーションとプロジェクト管理「Jira Software」、タスク管理「Trello」の連携も簡単になり、効率的な業務プロセスを実現することで、さらに生産性の向上の適用範囲を拡大させることが可能になりました。

＜本リリースに関するお問い合わせ先＞

リックソフト株式会社 マーケティングチーム プレスリリース担当

電話：03-6262-3947

メール：mkt@ricksoft.jp

＜登録商標について＞

記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

用語集

用語	説明
インテリジェント・オートメーション	人の判断や作業を含む一連のビジネスプロセスを AI（人工知能）や RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）と IT サービスを組み合わせることで自動化する仕組みのこと。 業務プロセスやルールをビジネス環境変化に応じて柔軟に変更することができ、全体最適された自動化を実現できる。
RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）	定型作業を中心としたデスクワークをルールエンジンや人工知能（AI）などの技術によってロボットが代行・自動化すること。 部分的な業務のコスト削減やミスの削減が期待できる。
レシピ	AI（人工知能）や RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）と IT サービスを組み合わせることで自動化するための設定がされたテンプレートのようなもの。 レシピを活用することによって、非エンジニアでも簡単にビジネスプロセスの自動化を実現できる。
SaaS（サース）	サービス提供者側で稼働しているソフトウェアを、インターネットを経由して、利用者がサービスとして利用する。 すべての IT サービス運用はサービス提供者側が行なうため、サービス開始までの期間が短く、コスト削減も期待できる。
オンプレミス	サーバーやソフトウェアなどを利用者側が準備し、利用者側で導入・構築し、運用する。自社運用とも呼ばれる。